

(様式)

## 平成 23 年度 学校経営の構想

作成年月日 平成 23 年 4 月 1 日

学校名 鈴鹿市立栄小学校 校長名 浅野 瑞代 印

記述項目	記述内容
1 めざす学校像	<p><b>学校教育目標</b></p> <p>知・徳・体，調和のとれた豊かな人間性と自ら学び実践するたくましい力をもった児童の育成</p> <p><b>めざす学校像</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・特別支援教育の視点を生かした学校</li><li>・地域や保護者に信頼され，連携・協働して子どもの健やかな成長をめざす学校</li></ul> <p><b>めざす子ども像</b></p> <p>&lt;知&gt; しっかり考え，自ら学ぶ子 &lt;徳&gt; 豊かな自然と人のつながりの中で，思いやりと素直な心をもった子 &lt;体&gt; 健康の大切さを知り，粘り強くつよく目標をもってがんばる子</p> <p><b>めざす教師像</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・使命感をもった教師</li><li>・厳しさと温もりをもった教師</li><li>・真摯に学び，磨き合う教師</li></ul>
2 経営方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校評価，教職員育成支援システムを活用し，教育の質と組織力の向上をめざす</li><li>・特別支援教育の視点を生かした学力保障，学級づくりをめざす</li><li>・特別支援教育の視点を生かした学習環境と整然とした学校環境を全職員でつくる</li><li>・指導力，授業力を向上させる研修推進体制を整備し，わかる授業，楽しい授業をめざす</li><li>・たくましい心と体をもった子どもの育成をめざす</li><li>・学校支援ボランティア活用をさらに進め，学校・家庭・地域の連携と一層の協働をめざす</li></ul>
3 達成方策	<p>&lt;学力保障の取組&gt;特別支援教育の視点を生かしたわかる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全校で統一した学習規律の定着と学習環境の整備</li><li>・C R T等の学力調査による児童の実態把握と授業改善</li><li>・少人数指導の充実と一人ひとりにきめ細かな行き届いた学習形態の工夫</li><li>・チャレンジタイム，朝の学習での基礎基本の定着</li><li>・算数科を中心とする学習支援ボランティアの活用</li></ul> <p>&lt;基本的な生活習慣の定着&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「早寝・早起き・朝ごはん」「ノーテレビデー運動」の継続と家庭学習の工夫</li><li>・規範意識の向上とメリハリのある生活態度の育成(挨拶，言葉遣い，清掃)</li></ul> <p>&lt;豊かな心&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・読書活動の推進(「一人 100 冊」の継続)で，「語彙力」を育てる</li><li>・幼小連携，異年齢交流等を通して育む思いやりの心，責任ある行動</li></ul> <p>&lt;教職員の資質向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教材研究，授業研究に真摯に取り組み，積極的・日常的に授業を公開する</li><li>・担当分掌の見直し，改善を図り，組織力を向上させる</li><li>・学校評価，教職員育成支援システムを活用し，目標をもって実践する意欲をもつ</li></ul> <p>&lt;保護者・地域との連携&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校での地域力の活用と学校力の地域での活用により，一層の連携・協働を進める</li></ul>